

小谷小学校からの報告

活動団体名： 小谷小学校 4 年生

活動人数： 14 人（教員 2 名）

取組時間：総合の時間

調査内容 1 回目：5 月 25 日（水） 山田川上流 晴れ 2 回目：6 月 2 日（木） 山田川下流 晴れ

1 回目の調査は、山田川の上流で実施しました。最初に、講師の先生から調査の仕方や道具の使い方等の説明を聞き、4 つの班に分かれて調査を開始しました。子どもたちは、講師の先生に教えていただいたように、ゆっくりと川の中から石を持ち上げて石の裏についている川虫を採取していました。「何か動いている。」「これは何ていう生き物かな。」など、見たことのない川虫を見つけて驚いている様子でした。その後は、魚を採取しました。子どもたちは、講師の先生のお手本を見ながら、川の中の草が生えている下手に網を置き、足でござごとと網の方へ魚をおびき寄せていました。

2 回目は、山田川下流で実施しました。山田川の上流とは違い、水深は浅く、川幅は少し広がったです。子どもたちにとって 2 回目の水生生物調査ということもあり、1 回目の調査で教えてもらったこと思い出しながら、手慣れた手つきで川の中から石を持ち上げて石の裏についている川虫を採取していました。



調査員の感想

- ・魚やカニはすばしっこいのでつかまえるれないと思いましたが、魚はつかまえることができました。
- ・上山田の川は、きれいな川だと知りました。
- ・魚がいっぱいとれて楽しかったです。
- ・水生生物のつかまえ方を知りました。また行ってみたいと思いました。

捕まえた生き物たち

山田川上流では、カワムツやアブラハヤ、ドンコなどの魚が採取できました。カワゲラやヒラタカゲロウの仲間なども多く採取できました。その他にも、ウズムシやトビケラの仲間を採取することができました。

山田川下流では、カワゲラやヒラタカゲロウ類、ウズムシ類など、きれいな水を好む生物が見られました。一方でサカマキガイや赤いユスリカなど汚れた環境を好む生物も見られました。



調査のまとめ

地域の山田川上流と下流の 2 か所で調査をして分かったことは、上流と下流で水質や水、川の様子が違うことでした。身近な地域の川には、きれいな水を好む生物がたくさんいることが分かりました。また、子どもたちは珍しい魚を見つけ、魚や地域の川について深い関心をもつことができました。

子どもたちは、水生生物調査を通して山田川の水がきれいであるということに気づくことができました。水生生物を調べたり、パックテストの数値を見たりすることで、見た目ではわからない川の汚れが分かることを学習することができました。子どもたちは、これからも自分たちの住んでいる地域の川の環境を守るために、川を大切にすべきだと考えていました。

活動の様子

【講師の先生が捕まえた生き物を見せてもらう様子】



【網を使って魚をつかまえている様子】



【網の使い方を教えてもらう様子】



【生き物を採取する子どもたちの様子】



【講師の先生の話聞く様子】



【講師の先生にお礼を伝える様子】



【採取した生き物をわけている様子】



【捕まえた魚】

